

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 平成31年2月28日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	なにいろ工房	代表者名	黒井理恵
担当者部署		連絡先電話番号	
担当者役職		担当者氏名	
		連絡先E-mail	
住所	096-0011 北海道名寄市西1条南7丁目2-2		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	名寄市役所	連絡先部署	経済部営業戦略室営業戦略課
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	オープンデータに対して、ほとんど知識のない市民・行政職員が24名集まりました。彼らに対して、とてもわかりやすく基礎的なことを教えてくださったのはもちろんですが、参加者の属性(行政職員の場合は何課かなど)を丁寧に聞き取り、彼らが興味を持ってくれる、イメージの湧きやすい事例や、名寄市の数値を事前に準備して見せてくれたのがとてもよかったです。また、参加者がすぐに着手できるようなネタもご用意いただいて、すぐに実践する人たちが出ていました。
アドバイザーへの要望事項	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	平成31年2月1日	18時30分	21時00分		150
3-2. 派遣場所	会場名	なにいろかふえ		最寄駅	名寄駅
	所在地	名寄市西1条南7丁目2-2			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	-----------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 行政職員、会社員、団体職員、個人事業主	人数 24人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	「オープンデータ」「データ利活用」についてまずは基礎的なことと、現在国内でおきている動きを知ってもらうこと。このあたりの情報は、旭川より北では一切研修などがないため。行政職員の政策形成時のEBPMへの知識が乏しかったり、市民が政策評価・判断する際の論理的視点が欠如している点も解消し、より良い行政執行と、地域課題解決への効果的なステップ形成、市民と行政の協働を目指している。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	データを基にした論理的な政策形成・判断・評価。また市民と行政職員がともにより良いまちづくりを目指す、シビックテックへの動き。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	セミナーによる情報提供のほか、LINEbotを使った行政情報のQ&Aの作成方法などを個別に教えていただき、現在もフォローをされている。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	行政職員、市民とも「オープンデータ」を知り、エビデンスの重要性を知ったことで、政策形成・評価への視点が変わった。また、LINEbot制作を通じて、市民と行政職員の協働が生まれている。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 人材育成、協働関係、LINEbot
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	最初の目標設定として掲げていた点はクリアされた。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは行わなかった。少人数であることと、8割以上が顔見知りのため、後日数名への簡単なヒアリングを行っている。満足度は高く、実際にシビックテックへの動きが生まれたことや、選挙前のため議員の評価についてデータ・エビデンスを意識するようになったとの声もあった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

